

会 計 名		26年度予算額	25年度予算額	比較増減額	26年度構成比	26年度伸率
一 般 会 計		24,842,000	20,921,000	3,921,000	61.6	18.7
特 別 会 計	土 地 取 得	0	302,000	△ 302,000	0.0	皆減
	国民健康保険 (事業勘定)	7,715,178	7,675,696	39,482	19.1	0.5
	国民健康保険 (直営診療施設勘定)	144,562	154,614	△ 10,052	0.4	△ 6.5
	後期高齢者医療	695,540	676,328	19,212	1.7	2.8
	介 護 保 険 (保険事業勘定)	4,284,308	4,054,231	230,077	10.6	5.7
	介 護 保 険 (サービス事業勘定)	46,988	40,450	6,538	0.1	16.2
	農業集落排水事業等	984,214	865,184	119,030	2.4	13.8
	公共下水道事業	1,648,045	1,750,202	△ 102,157	4.1	△ 5.8
特別会計合計		15,518,835	15,518,705	130	38.4	0.0
合 計		40,360,835	36,439,705	3,921,130	100.0	10.8
水道事業会計		749,899	730,059	19,840	—	2.7
合 計 (公営企業会計含む)		41,110,734	37,169,764	3,940,970	—	10.6

一般会計は、248億4,200万円で、平成25年度予算額と比較して39億2,100万円、18.7%増となりました。

統合庁舎関連事業で34億8,500万円、臨時福祉給付金事業などで3億1,700万円余、愛西市土地開発基金廃止に伴う積立金で6億400万円、海部地方消防指令センター事業で1億5,100万円が増額の主な要因となっています。

特別会計と企業会計を含めた総額では411億1,073万4,000円となりました。

内訳として、国民健康保険特別会計(事業勘定)では3,900万円余の増、介護保険特別会計(事業勘定)では2億3,000万円余の増、農業集落排水事業等特別会計では1億1,900万円余の増、公共下水道事業特別会計では1億200万円余の減となり、特別会計と企業会計を含めた総額では39億4,000万円余、10.6%増となりました。

一般会計について、歳入では、自主財源比率は45.8%で1.0%増となりましたが、不足分を繰入金で補うなど依然として厳しい状況であることに変わりありません。

歳出では、継続事業である統合庁舎関連事業や海部地方消防指令センター事業などがあり、また、全国防災事業として、防災情報通信ネットワーク整備事業、防災備蓄倉庫建設事業、耐震性貯水槽整備事業、飛散防止フィルム貼付事業などがあります。その他には、国・県からの補助を受け実施する臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特別給付金事業などがあります。